

地域みなさんと医療を結ぶ。阿蘇立野病院のコミュニケーションマガジン

新春号
New Year No.

たての日和 No.01

医療法人社団 順幸会
阿蘇立野病院 発行

TATENO BIYORI

Grand Open!

阿蘇立野病院 全館再開 いたしました!

お待たせしました! | 全館オープンです!



数えきれないほどのご支援や励まし
本当にありがとうございました!

阿蘇立野病院は、2018年1月4日より全館再開することができました。改めて地域医療へ貢献してまいります。



各部署からのごあいさつ

入院
Hospitalization

患者さんや地域に 寄り添える病棟へ!

【2階病棟 看護師長 橋本和歌子】

昨年9月より入院患者さんの受け入れを開始し、今年1月より西館が完成しグラウンドオープン出来たことを大変うれしく思っています。現在病棟は療養病棟・地域包括病棟として32床を運営しています。病棟が再開され患者さんや家族の方々より「立野病院が再開して本当に良かった。安心できます。」との声に励まされています。まだまだ大変なこともありますが、旧職員はもとより、新職員・支援ナースと共に患者さんや地域に寄り添える病棟をめざして頑張ります。



病院機能

- 一般外来 ● 救急外来
- 人工透析 17床 ● 通所リハビリ
- 入院 32床(地域包括24床・療養8床)
- 院内リハビリ(PT・OT・ST)
- 訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ
- 健診センター ● 自由診療

入院受入れ可能項目

- レスピレーター管理(要相談) ● 気管切開
- 経管栄養(鼻腔栄養・胃ろう栄養)
- がん疼痛麻薬使用 ● 終末期看取り
- リハビリ PT・OT・ST がんリハ
- 認知症(要相談) ● 透析 ● 転院継続療養
- 当日入院・土日転院受入れ相談・Key不在の方受入れ

外来診療予定表

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|----|----------------------|-----------------------|---------------------|-----------------|--------------|--------|
| 内科 | 午前 | 上村晋一 | 上村晋一 生野俊治 | 生野俊治 | 生野俊治 | 上村晋一 生野俊治 | 上村晋一 |
| | 午後 | 上村晋一 | 上村晋一 末藤美星 (不定期) | 生野俊治 (不定期) | — | 中島昌道 | 久留米大外科 |
| 代謝内科 *期間限定非常勤 | 午前 | 熊大代謝内科 (第2週or第3週) | — | 熊大代謝内科 (第2週・第4週) | 熊大代謝内科 (第1週) | — | — |
| | 午後 | 熊大代謝内科 (第2週or第3週) | — | 熊大代謝内科 (第2週・第4週) | 熊大代謝内科 (第1週) | — | — |
| 外科 | 午前 | 上村晋一 | 上村晋一 | — | — | 上村晋一 | 上村晋一 |
| | 午後 | 上村晋一 | 上村晋一 | — | — | 中島昌道 | 久留米大外科 |
| 整形外科 | 午前 | 松原暢三 | — | — | — | 松原暢三 | — |
| | 午後 | 松原暢三 | — | — | 松原暢三 | 松原暢三 | — |
| 泌尿器科 | 午前 | — | — | — | 中原王寿 | — | — |
| | 午後 | — | — | 中原王寿 | — | — | — |
| 健診センター | 午前 | 上村晋一 | 大熊利忠 | 生野俊治 | 生野俊治 | 大熊利忠 | — |

【受付時間】午前 8:30 ~ 11:30 午後 1:30 ~ 5:00 【診療時間】午前 9:00 ~ 12:30 午後 3:00 ~ 5:30

阿蘇立野病院
ASO TATENO Hospital

〒869-1401 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野 185-1
☎0967-68-0111 阿蘇立野病院 検索



各部署からのごあいさつ

心機一転! 地元の皆様に ぬくもりと安心の医療を。

【外来 師長 岩下みどり】

外来は、上村理事長、生野先生、整形の松原先生、泌尿器の中原先生と以前からいらした先生に加え、循環器の中島先生、内科の末藤先生、熊大から代謝内科の先生方で診療を行っています。スタッフも以前からいた看護師に加え新しいスタッフが3人加わり7人で、内視鏡、訪問看護、自由診療を行っています。1月からの全館再開に伴い、震災前と同じ場所に帰り、明るく、広くなった外来で心機一転! 地元の皆様に、またこれまで支えてくださった方々へ、ぬくもりと安心の医療が提供できるよう、恩返しができるよう頑張っています。

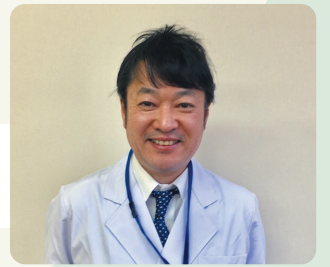


外来
Ambulatory

平成30年 年頭の所感

明けまして
おめでとございます。

平成 28 年 4 月の熊本地震から 1 年と 9 カ月が経過しました。平成 29 年は目まぐるしく過ぎ去った気がいたします。まず、山田トンネルルートの開通に喜び、4 月の週 1 回の病院新館での外来再開。ハラハラしながら過ぎた梅雨。何となく 8 月末の長陽大橋開通そして 9 月初めの飲料水確保に伴う上村ぬくもり診療所閉所、病院外来と病棟再開は忘れられない感動を覚えました。台風の影響がほとんどなかったのにホッと、11 月からは東館で人工透析を再開することができました。そして 12 月 31 日には西館が復旧し、外来も従来の場所でも再開することができました。これもひとえに病院関係の皆様、そして再開を胸に黙々と掃除や引っ越しを丸々となってやってくれた職員のお陰であります。むろん阿蘇の復興のための数えきれないほどのご支援や励ましがあつたからこそ、このような迅速な復旧ができたこと、心より感謝申し上げます。



医療法人社団 順幸会
阿蘇立野病院 理事長

上村 晋一

「恩讎分明、此の四字は有徳者の言に非ざるなり。」恩と讎(あだ)をあまりはつきり分けるといふことは道徳を体得した者の言うべき言葉ではないという意味だそう。震災から時間が経過するとこれまで受けていたたくさんのお恩やご支援が当たり前になってきてしまいがちです。そればかりかそれらが受けられないと逆恨み(讎)をしようとする人が出てくることもあります。また、良かれ(恩)と思っただけで逆のことがあつたりします。お互いが理解しあひまうかやうにいくためには、受援者も支援者もこのことを意識するのが大切であるといふように解釈しているところです。

今年も復興半ばである南阿蘇村のために完全復興まで職員一同至誠を尽くしてまいります。

大幅リニューアルで 心機一転再スタート!

【リハビリテーション課 課長 古川みちる】

リハビリは現在 11 名のスタッフで院内・通所・訪問を行っています。お正月明けから震災後の工事を終えた西館 2 階に戻り、再スタートしております。院内訓練室は傷んだ壁や窓もきれいに、通所リハビリ『すがる』は大幅に改築工事を行いリニューアルしました。これからはリハビリを利用していただける皆さんの元気にできるよう、スタッフ一同精一杯頑張りますので今後ともよろしくお願い致します!

リハビリ
Rehabilitation



経験豊富な看護師と 最新の機器で対応。

【透析室 師長 桐原あゆみ】

昨年 11 月 1 日より、透析療法を再開しました。多くの方の力添えがあり、機械類も全て最新のものをご購入し、準備を整えることができました。透析スタッフは、経験豊富な看護師も入職し、安心して透析療法が行える環境を目標とし、日々頑張っています。患者さんも徐々に増え、送迎サービスや透析患者の入院受け入れもしています。今後は南阿蘇地域を中心に、患者さんの期待に添える透析施設にしていきたいと思っております。



透析
Dialysis

謹んで新春の お慶びを申し上げます。

2018 年を迎えて、1 月 4 日よいよ阿蘇立野病院も全館再開することが出来ました。

これまで各行政の方々、建築等工事関係の方々、地域の支援者の方々、その他大勢のご支援があつて今日に至りました事を心より御礼申し上げます。お陰様で建物も医療機器も一新した清々しい環境の下スタートを切りました。事務局からは犬の遠吠えのように情報を発信してゆきたいと思っております。震災前とほぼ同等の機能を備えた新生阿蘇立野病院を、どうぞよろしくお願い致します。



医療法人社団 順幸会
法人本部長
上村 由久

安心して治療を 受けられる体制づくりを。

地域の皆様、そして、復興応援ナースを含め様々な方からの応援を受けて、1 月 4 日にグランドオープンすることができました。

現在、病棟も順調に稼働しており、今まで通りに緊急入院、転院依頼も受けながら、患者さんが安心して治療を受けられる体制づくりを行っています。外来、透析、入院と救急医療、訪問診療、訪問看護をはじめ、福祉との連携も行いながら、地域の皆様を支えていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



医療法人社団 順幸会
看護局長
野田 輝美

ついにグランドオープン! ここが復興のスタート。

様々な方々のご協力・ご支援を頂き、やっと復興のスタート地点に立つ事ができました。しかし、人材不足の影響で、88 床あった病床は 32 床、毎日行っていた透析も隔日しか行えない状況にあります。可及的速やかに元の状態に戻し、立野地域の復興延いては南阿蘇村全体の復興に向けて報恩謝徳の厚志を持って取り組んでいきたいと思っております。

患者さんや地域の方々に、復旧を終え再起した施設で、ぬくもりと安心の医療を提供できるようスタッフ一同元氣な笑顔で頑張っていきます。



医療法人社団 順幸会
復興推進室長
医療技術局長
田中 幸成